

武蔵野総合体育館大規模改修基本設計について

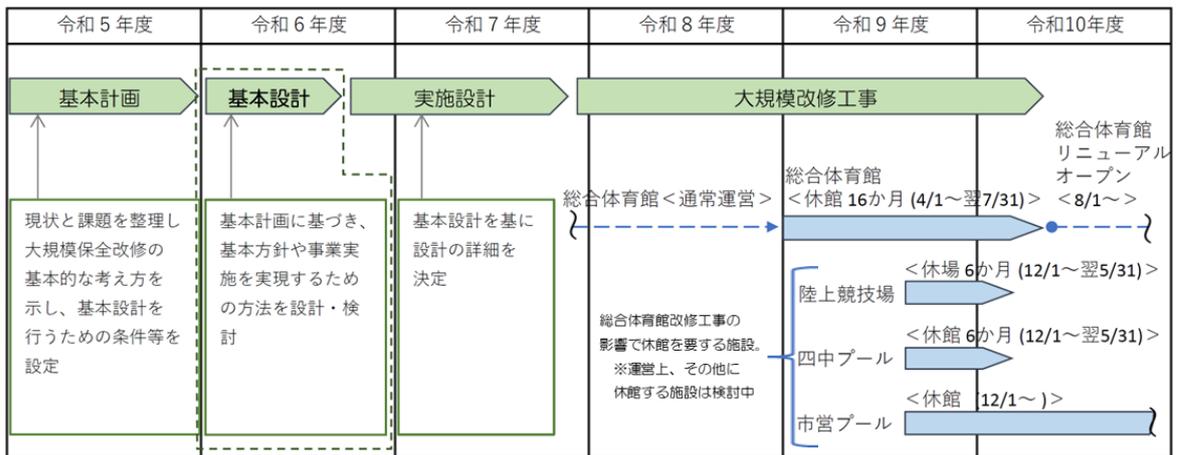
1 改修の目的

武蔵野総合体育館は、全市的な市民施設として平成元（1989）年に竣工し、竣工後も着実に改修を重ね、適宜機能向上を図ってきたが、築30年以上が経過しており、経年による老朽化が進んだ給排水管、空調、昇降機、電気設備などを更新するため、長期休館を要する保全工事が必要な時期を迎えている。そこで、今後30年程度現在の施設を使用していくための劣化保全整備に加えて、改良保全整備や機能維持・向上工事を含めた大規模な保全改修を行うことにより、引き続き市民のスポーツ文化の発展に寄与していくことを目的とする。

2 基本設計について

別紙「武蔵野総合体育館大規模改修基本設計書（概要版）」のとおり

3 事業スケジュール



担当課 教育部生涯学習スポーツ課